

# 第7回 令和1年度 第1回 地域密着型通所介護運営推進会議録

事業者名	株式会社 修峯													
住所	長崎市布巻町534-1													
事業所名	デイサービス 花いちもんめ													
住所	長崎市布巻町534-1													
サービス種類	地域密着型通所介護													
開催日時	令和1年9月14日(土) 18:30~19:30													
開催場所	サービス付き高齢者向け住宅 ラピナスの園													
出席者	利用者・家族	2名												
	地域代表	布巻町自治会 会長：山下幸里様												
	市・包括職員	長崎市南部地域包括支援センター 管理者：松本雄一郎様 長崎市南総合事務所地域福祉課：木下則子様												
	有識者・その他	メディカルネットワーク南部地区 所長：小川輝喜CM												
	事業所	施設長：松尾峯子 職員：田中利芙子、桑原 薫、植田智津子 西原美由子、小林千鶴、一ノ瀬祥子												
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 施設の現況報告</li> <li>2. 施設の方針</li> <li>3. 利用者様及び家族様のご要望</li> <li>4. 地域の方々のご意見やアドバイス</li> <li>5. 地域包括支援センター、ケアマネージャーのご意見やアドバイス</li> </ol>													
<b>会 議 録</b>														
<p>1. 施設の現況報告</p> <p><b>【入居報告】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在満室、入居者数 21名</li> </ul> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>内訳；要介護5</td> <td>8人</td> <td>要介護4</td> <td>6人</td> <td>要介護3</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>3人</td> <td>要介護1</td> <td>1人</td> <td>その他</td> <td>1人</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在入院は無し</li> </ul> <p>2. 施設の特徴・方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・嘔吐、腰痛で入院1人、精査入院が1人ありましたが、入院が長期になると下肢筋力の低下や認知症の進行などが考えられるので、リハビリ途中でも出来るだけ入院期間を短くして退院帰所を病院側に申し出ています。それもドクターとも連携が取れている事で治療中の方でも受け入れが出来ることです。医師は医療のプロ、介護職は生活を支えるプロとしてしっかり生活を見る力、支える力を磨いて周辺に情報発信をしていくことを大切にしています。</li> <li>・施設の強みは、介護と看護の連携を密にして特に夜間からの情報をキャッチして担当医に随時報告、又、週1回の来診時にお一人お一人の情報を伝え、指示を受ける事を大切にして、日々の介護にも情報を共有し生かしてケアに当たる事を心がけています。</li> <li>・生活の中の食事摂取は最大切ですが、情報によって食事形態を変更する、又は中止して代替食にして様子を見るなど工夫しながら提供しています。 口腔ケア、嚥下訓練の大切さ、これまで食べられていなかった方がおやつ程度の摂取が出来るようになった事は、家族様も大変喜ばれています。</li> </ul>			内訳；要介護5	8人	要介護4	6人	要介護3	2人	要介護2	3人	要介護1	1人	その他	1人
内訳；要介護5	8人	要介護4	6人	要介護3	2人									
要介護2	3人	要介護1	1人	その他	1人									

【ヘルパーステーション花いちもんめ】

- ・ヘルパーのホームページには、地域の皆様のご要望にお応えし自宅で安心して過ごして頂けるように、介護サービスを提供します。
- ・お客様のお体の状態に合わせ、専門的な介護サービスをご提供いたします。

と記載しております。次にお示ししているように、入居時に介護度4以上の方は（入居）と書いていますが、入居後介護度4になられた方にはその時点でヘルパーの契約をさせて頂いて（介護4）となっています。

介護度4になるとご自分で何でも出来ているようで何でも出来ていないのが現状です。例えば口腔ケアでも自分で磨きますが磨き残しが必ずあります。そこにヘルパーが入る事によって口腔ケアが出来ます。この様にヘルパー契約で専門的な介護サービスが利用出来る事になります。

- ・訪問介護の利用状況（R. 1. 4. 1～R. 1. 9. 14）

4月	計12名（男性 3名、女性 9名）	7月	計13名（男性 4名、女性 9名）
5月	計12名（男性 3名、女性 9名）	8月	計14名（男性 5名、女性 9名）
6月	計13名（男性 4名、女性 9名）	9月	計14名（男性 5名、女性 9名）

【デイサービス花いちもんめ】

（活動報告）

- ・毎月の恒例としては利用者様の誕生会を行っています。  
春には花いちもんめの農園としてプランターに土を入れ、ゴーヤ、キュウリ、オクラ、ミニトマトの苗を植え、7月、8月、9月で徐々に収穫、試食しました。

7月には短冊に願い事を書いて頂き、七夕の催しをしました。そして涼を感じて頂けるようフルーツポンチを作り、利用者様に召し上がって頂きました。

8月はスイカ割りをしました。

- ・1月から敬老会に向け花笠音頭に使う“花笠作り”をしました。利用者様のADLの低下で職員の作業が大になることが多くなりました。  
今日発表した“大きなカブ”のセリフも6月から練習を始めたのですが、体調を崩す利用者様も何人かいらっしゃり、セリフを発することも難しくなりました。  
又、この半年職員不足で利用者様に迷惑を掛けることが多々あったのではないかと思います。

【広 報】

- ・4月からホームページを更新しています。2～3月は職員の人手不足のためまとめて紹介しています。
- ・花いち農園をオープンしました。植物を植えるのは初めての試みで、利用者様に何を植えたいかを尋ねオクラやゴーヤ等の種を蒔きました。部屋の中で土を触ると香りも良く、利用者様も自然に土を触るようになり良い取り組みでした。
- 4月：誕生会での桜もち作りをアップしました。季節のものを取り込むことで、利用者様に四季を感じて欲しい。
- 5月：デイは身体を動かすことをコンセプトにしており、利用者様と職員と一緒にできる農園は普段会話が少ない方にも畑に詳しい方がいて、肥料のやり過ぎ等逆に職員が指導を受けています。

6月：鈴カステラや梅シロップ作り、農園で一番にできたルッコラ、ミニトマトの収穫を載せました。

7月：七夕の短冊やフルーツポンチ作り、農園で取れたキュウリでのモロキュウを作りをアップし皆で試食をしました。取れたてのキュウリは苦いので最初に振った方が良い等の利用者様の話に職員がうなづく場面もありました。

8月：スイカ割をアップし、歩行不可や車椅子の方も安全を配備して皆で楽しみました。

- ・6月には職員の研修で、口腔ケア、嚥下訓練等を看護師の指導で行いアップしています。今日まで敬老会の準備や職員不足でホームページの更新があまり出来ませんでした。今後動画を増やし更に充実させていきたい。

### 3. 利用者様及び家族様のご要望

#### 【家族様】

M氏 ・毎週様子を見に来ていますが、本人はあまり会話がなく、現在食事が摂れていない状態なので心配です。施設の方にお任せしており安心してしています。

#### 【入居者様】

S氏 ・施設周辺の植木の水やりやお世話をして励みになっています。朝のラジオ体操にも毎日参加しており、少しでも施設の方のお役に立てるよう手伝いをしています。  
家族がいないので頼りにしています。又、施設長の入所者に対する気持ちをみていつも感心しています。

施設より⇒ 消防訓練のとき、入所者の面倒をみて頂き心強く思います。  
敬老会の練習では、劇団花いちもんめの団長としてご利用者をリードして頂き、大変助かっています。  
外出が多いので体調が良くない時は無理をしないで欲しい。

### 4. 地域の方々のご意見やアドバイス

#### 【自治会】

- ・三和病院前の国道工事が11月までとなっていますが、今年中には終了しますので工事の騒音等を辛抱して下さい。
- ・施設の野菜作りは入所されている方も楽しみになり大変いいことだと思うので、続けて欲しい。
- ・今年は鮎が上ってきておらず原因が不明です。鮎は鮭のように母川回帰の性質を持っていないようですが、このところ2～3匹しか見かけません。ボランティアは川のゴミ拾いをしていますが、ボランティアの数が少なく2kmくらいの範囲しか手が回りません。以前ボランティアをされていた京都の方と情報交換をしており、来年は鮎が多く上るのを期待しています。

施設より⇒ 職員不足で最近ではボランティア清掃に参加できず申し訳ありません。  
又、自治会の方でどなたか地域密着型運営推進会議に参加して頂ける方をご紹介頂けないでしょうか。

## 5. 地域包括支援センター・福祉課、ケアマネージャーのご意見やアドバイス

### 【長崎市南総合事務所地域福祉課】

- ・他の施設も介護職員が少なく、利用者様は介護度が上がっていくため、中には事故になりかけるケースもあります。事故にならないような取り組みをして欲しい。

⇒（施設より）・ラジオ体操を日課として利用者様と職員全員が参加し、午後は音楽体操を機能訓練と兼ねて取り組んでいます。

### 【長崎市南部地域包括支援センター】

- ・職員の方に研修に出来るだけ参加して欲しい。介護職員が少なくやりくりが大変と思いますが、身体に気をつけて頑張ってもらいたい。

### 【ケアマネージャー】

- ・入居者は医師からの紹介が多いようですね。

⇒（施設より）・現在、連携病院は3か所で安中外科医院、長崎宝在宅医療クリニック、三島内科になり、医師から安心して預けられる施設ですと紹介して頂き、職員一同介護をしていく上での励みになっています。

・外部からのデイサービスに参加して頂く方を紹介して欲しい。

- ・嚥下訓練をされているのはいいですね。

⇒（施設より）・看護が充実し、特に口腔ケア専門の職員がいて嚥下に力を入れており、誤嚥性肺炎予防にも繋がっています。又、1年半も胃瘻だった方がゼリー等を経口で摂れるようになり感動する場面もありました。

## 6. その他

次回の第8回地域密着型通所介護運営推進会議は、サービス付き高齢者向け住宅ラピナスの園にて、令和2年3月に開催予定。